

防犯まちづくりのための調査の手引き検討委員会

(委員長)

小出 治 東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻 教授

(委員) (敬称略、五十音順)

雨宮 護 警察庁科学警察研究所犯罪行動科学部 研究員

井上 誠 警察庁生活安全局生活安全企画課 都市防犯対策官

小畑 晴治 財団法人日本開発構想研究所 理事・部長

坂本 邦宏 埼玉大学大学院理工学部研究環境科学社会基盤部門 助教

島田 貴仁 警察庁科学警察研究所犯罪行動科学部 主任研究員

寺内 義典 国士舘大学理工学部 准教授

橋本 成仁 岡山大学大学院環境学研究科 准教授

柳生 勇 国土交通省都市・地域整備局都市・地域安全課都市・地域防災対策推進室 室長

山本 俊哉 明治大学理工学部建築学科 准教授

渡 和由 筑波大学大学院人間科学研究科芸術学系 准教授

作成協力

三浦 昌生 芝浦工業大学システム工学部環境システム学科都市環境工学研究室 教授

作成補助

菊地 建生 (株)市浦ハウジング&プランニング 都市計画・設計室 室長補佐

安藤 靖子 (株)市浦ハウジング&プランニング 都市計画・設計室 主任

建築研究所担当者

樋野 公宏 独立行政法人建築研究所 住宅・都市研究グループ 研究員

(所属は平成 21 年 2 月末時点)

執筆担当

「防犯まちづくりのための調査の手引き」は、建築研究所に設置した「防犯まちづくりのための調査の手引き検討委員会」委員の参加により作成したものである。具体的内容の検討及び執筆は下記の通り分担し、最終的に同委員会が確認を行った。

I 章

1～3 樋野公宏

II 章

1（犯罪部分）、3.3 島田貴仁

1（交通部分） 坂本邦宏

2、3.1、3.2、4 樋野公宏

III 章

1. 寺内義典、樋野公宏

2. 橋本成仁、坂本邦宏

3. 菊地建生、安藤靖子、樋野公宏

4. 雨宮護

IV 章

樋野公宏

(参考)

「住宅・住環境の日常的な安全・安心性能向上のための技術開発」

外部委員会名簿

(独) 建築研究所における重点的研究課題「住宅・住環境の日常的な安全・安心性能向上のための技術開発」は平成 18 年度から 20 年度の 3 か年の研究課題として実施し、下記に示す 5 つのサブテーマ毎に研究を進めた。本建築研究資料は、サブテーマ 2「住宅・都市の防犯」及びサブテーマ 4「住宅地道路の歩行時の安全性向上」の研究成果のひとつである。

サブテーマ	名前 (○は主査)	所属
サブテーマ 1 「安全・安心に関わる 国民ニーズ調査」分科会	○小島 隆矢	早稲田大学人間科学学術院
	吉村 英祐	大阪工業大学工学部建築学科
	寺内 義典	国士舘大学理工学部
	島田 貴仁	警察庁 科学警察研究所 犯罪行動科学部
サブテーマ 2 「住宅・都市の防犯」 分科会	○小出 治	東京大学大学院工学系研究科
	山本 俊哉	明治大学理工学部
	島田 貴仁	警察庁 科学警察研究所 犯罪行動科学部
	小畑 晴治	財団法人日本開発構想研究所
	雨宮 護	警察庁 科学警察研究所 犯罪行動科学部
サブテーマ 3 「建築内事故の防止」 分科会	○吉村 英祐	大阪工業大学工学部建築学科
	古瀬 敏	静岡文化技術大学デザイン学部
	佐野 友紀	早稲田大学人間科学学術院
	後藤 義明	岡山理科大学総合情報学部
	佐藤 克志	日本女子大学家政学部
サブテーマ 4 「住宅地道路の歩行時の 安全性向上」分科会	○寺内 義典	国士舘大学理工学部
	渡 和由	筑波大学大学院人間科学研究科
	坂本 邦宏	埼玉大学大学院理工学部
	橋本 成仁	岡山大学大学院環境学研究科
サブテーマ 5 「ユニバーサルデザイン 及び分野横断的課題への 対応」分科会	○建部 謙治	愛知工業大学都市環境学科
	志田 弘二	名古屋市立大学大学院芸術工学研究科
	佐野 友紀	早稲田大学人間科学学術院
	北後 明彦	神戸大学都市安全研究センター
(建築研究所側 メンバー)	布田 健	建築生産研究グループ
	樋野 公宏	住宅・都市研究グループ
	眞方山 美穂	建築生産研究グループ
	山口 修由	材料研究グループ
	荻原 一郎	防火研究グループ

(構成及び所属は平成 20 年度末時点)

目 次

はしがき
概要
Summary

I	本書の目的	1
	1. 目的	1
	2. 防犯まちづくりにおける位置づけ	2
	3. 使い方	3
II	まちの概況把握	5
	1. 犯罪および事故発生状況の情報収集	5
	2. 関係団体へのヒアリング調査	7
	3. 住民へのアンケート調査	8
	3.1 犯罪不安や地区の主観評価	8
	3.2 地図を使ったアンケートの例	9
	3.3 被害実態調査	9
	4. 安全マップづくり	11
	4.1 目的	11
	4.2 ポイント	11
	4.3 方法	13
	4.4 詳細調査に向けて	15
III	詳細調査の方法と解決方法	17
	1. みまもり量調査	18
	1.1 調査の目的	18
	1.2 調査のポイント	19
	1.3 調査方法	20
	A イベント型 みまもり量調査	20
	B 継続型 みまもり量調査	22
	1.4 解決に向けて	24

2. 車の通り抜け調査	26
2.1 調査の目的	26
2.2 調査のポイント	26
2.3 調査方法	27
2.4 解決に向けて	33
3. くらがり調査	36
3.1 調査の目的	36
3.2 調査のポイント	37
3.3 調査方法	38
A 地図を使ったアンケート調査	39
B 照度調査	41
3.4 解決に向けて	46
4. 身近な公園調査	50
4.1 調査の目的	50
4.2 調査のポイント	51
4.3 調査方法	52
ア 公園および周辺の防犯診断	54
イ 公園の使われ方調査	56
ウ 公園に対する住民等の意識調査	58
4.4 解決に向けて	60